

# 2020年度事業報告

## 1 児童虐待防止シンポジウム開催事業

「児童虐待防止法施行20年を迎えて～子どもの権利を守る虐待防止施策を考える」をテーマに、これまでの子ども虐待防止の対応状況と課題について、法律、児童相談所、社会的養護、行政等の立場から、本法人理事・監事等が講演・報告を行った。コロナ禍を勘案しオンラインにより実施したところ約350名が視聴し、とくに遠距離の方や子ども虐待について研修の機会を十分に得られない市町村関係者にも研修の機会を提供することができた。アンケートからは、大部分が「満足」「とても満足」と回答しており、参加者の期待に応えることができた。一方で、テーマを絞ったシンポジウムを望む声などもあり、今後の課題とされた。

### ◆ 第30回シンポジウム

- テーマ : 「児童虐待防止法施行20年を迎えて」  
～子どもの権利を守る虐待防止施策を考える～
- 日時・会場 : 2021年2月14日 オンライン(Zoomウェビナー)
- 参加者 : 約350名が視聴参加
- 内容 : 基調講演、報告、およびパネル討議

## 2 児童虐待防止啓発活動事業

社会全体の子どもの虐待防止に対する意識の向上と虐待の予防、早期発見・対応の充実に図るために、行政をはじめ、関係団体、企業等との協力を得ながら、啓発活動及びソーシャルアクションを行った。オレンジリボンの配布活動、支援団体とのイベントの共催、ポスターコンテスト、鎮魂集会の実施、学生によるオレンジリボン運動、ホームページの活用等、子ども虐待防止のためのオレンジリボン運動を幅広く実施した。

### ◆ 春のオレンジリボンキャンペーン

児童福祉週間(5月)を中心に個人サポーターおよび支援企業・団体に対して、オレンジリボンの着用を呼びかけた。また、ホームページでも春のオレンジリボンキャンペーンについて掲載し、11月の虐待防止月間のみならず市民の参加意識を高められるよう子ども虐待防止の啓発をした。なお、毎年実施している個人サポーターへのポスター掲示の協力依頼については、新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言下であったため、実施することができなかった。

- 実施時期 : 2020年4月中旬～5月末日
- 内容 : オレンジリボン着用の呼びかけ等、啓発活動を実施した。

### ◆ 第8回 オレンジリボンフォーラム

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、開催中止とした。

### ◆ オレンジリボンポスターコンテスト

一般市民への啓発を目的に、全国から子ども虐待防止ポスターのデザインを募集し、オレンジリボン運動のポスターを作成した。また、参加団体・企業と共にオレンジリボン運動ポスター約10,000枚を掲出した。

- 実施時期 : 募集…12月～3月、選考4月、表彰…6月(HPでの結果発表のみ)
- 内容 : 最優秀賞1名、優秀賞1名、オレンジリボンサポーター賞1名、ユース賞1名、特別賞、企業賞/団体賞を設定し、美術系の専門学校・大学・高校等を中心に広く応募を呼び掛けた。応募総数385作品の中から各賞が選定された。予定していた表彰式の開催は中止とした。

- 選考したデザインよりポスターを作成し、関係機関等に配布・活用を通じて虐待防止の啓発につなげた。



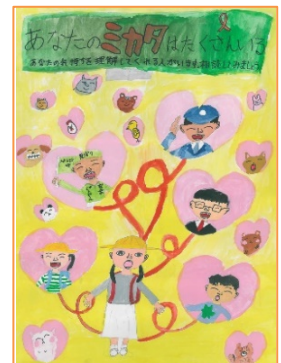
<最優秀賞>



<優秀賞>



<オレンジリボンサポーター賞>



<ユース賞>

◆ グッズ作成・配布

オレンジリボングッズに新アイテムとして、ネックストラップと布マスクを追加し、啓発活動を行った。新アイテムは、組織ぐるみでの啓発活動として配布用に活用されるケースが多く、注文が相次いだ。コロナ禍ということもあり、布マスクについては、個人の注文も多く、11月を中心にオレンジリボン啓発活動に広く活用された。また、啓発ツールとして、チラシ、ポスター、布リボン、啓発冊子、不織布マスク等を作成・配布し、啓発を行った。



＜主なグッズ頒布数推移＞

グッズ	2019年度	2020年度
オレンジリボンバッジ	15,260	18,182
安全ピン型オレンジリボンバッジ	—	2,342
今治ハンカチタオル	2,696	1,872
クリアファイル	5,048	4,776
ボールペン	5,492	3,127
ネックストラップ	—	4,978
布マスク	—	3,446



◆ 全国一斉オレンジリボン街頭配布

児童虐待防止推進月間中に実施するイベントとして、全国各地で支援企業/団体の協力による啓発ツールの配布等、オレンジリボン運動の啓発活動を行った。

- 実施時期 : 2020年11月を中心に実施
- 内容 : 配布対象を不特定の一般の方々とし、マスク15万枚、チラシ7.5万枚を配布するとともに、のぼり旗やポスター1000枚を掲出するなどして、啓発活動を行った。今年度の配布活動は、手袋の着用、手渡しによらない非接触型の配布など、コロナ感染症拡大予防の対策をしながら、子ども虐待防止の啓発を行った。
- 一斉配布協力企業・団体数: 101企業・団体



◆ 虐待で命を落とした子どもの鎮魂集会

子ども虐待によって失われた子どもの命を悼み、子ども虐待防止を啓発することを目的に鎮魂集会を行った。ライブ配信での開催は初めての試みであったが、今まで参加できなかった全国の数多くの方々に視聴参加していただくことができ、広く子ども虐待防止を訴えることができた。

- 日時・会場 : 2020年11月8日(日) オンライン開催
- 参加者 : You Tube Live 再生回数:1346 最大同時接続数:186
- 内容 : 第18回子どもの虐待死を悼み 命を讃えるオンライン市民集会  
～みんなで守る、みんなが守る、子どもの未来～

- 第1部: 虐待死した子どもの名前を読み上げ、参加者全員で黙祷を捧げた。
- 第2部: 講演 上西雄大氏
- 第3部: 子ども虐待防止を訴える「鎮魂の行進」は中止した。



◆ 学生によるオレンジリボン啓発活動

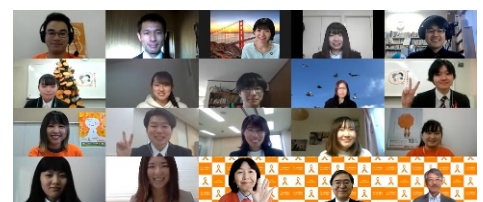
厚生労働省や関係機関の協力の下、「学生によるオレンジリボン運動」について、社会福祉士養成校など全国にある大学等に呼びかけ、全国から34校の参加登録があった。登録校には啓発ツール一式をサンプルとして提供した。また、今年度は、オンラインにて報告会(以下に詳細)を開催し、参加登録校の中から4校が発表を行った。

- 日時・会場 : 2021年2月21日(日) オンライン開催
- 参加者 : 発表校:4校(23人) 視聴参加者:413人
- 内容 : 「学生によるオレンジリボン運動」報告会

学生たちがコロナ禍という特殊な状況の中でどのような取り組みを展開したのかなどについて、各校の発表が行われた。

若者ならではの柔軟な発想による取り組み事例の紹介や他校の発表に対して積極的な質問がなされるなど、報告および情報交換の場となった。

ゲストとして、厚生労働省、支援企業を代表して、auじぶん銀行株式会社にご参加いただき、コメントをいただいた。



◆ オレンジリボン情報交換会

毎年、主に支援企業・団体、個人サポーターを対象に、オレンジリボン運動に携わる関係者同士の交流を目的とした情報交換会を実施しているが、今年度は対面の開催が難しいことから、講演と活動報告を収録した動画を支援企業・団体に配信、視聴していただき、オレンジリボン運動の活動についての理解を深めた。

- 日時 : 配信期間 2020年9月1日～30日
- 対象者 : 支援企業・団体
- 内容 : ・オレンジリボン運動 昨年度の活動報告  
支援企業: 西武ライオンズ、支援団体: 日本ベビーダンス協会  
・講演「企業とNPOが協働で進める社会貢献 - 基礎と戦略づくり」  
IHIOE[人と組織と地球のための国際研究所] 代表 川北秀人氏  
・オレンジリボン運動に関する説明 & 報告(児童虐待防止全国ネットワーク)

◆ 新型コロナウイルス感染症対策下における子ども虐待防止の取り組み強化

新型コロナウイルス感染症拡大を予防するため、外出の自粛、テレワークの推進、学校の休校又はクラブ活動の自粛など、様々な対策が行われている。これら対策は、本人や周囲の人の命を守るため必要なものである。一方で、親子共々に巣ごもりによるストレスの増大、感染への不安、終わりの見えないことへの精神的負担、ならびに経済的負担など、子どもと子育てに多大な影響を与えている。このような状況下、オレンジリボン啓発の一環として次の活動を実施した。

● 新型コロナウイルス対応のためのサイトの特設

オレンジリボン公式ホームページに、新型コロナウイルス対応サイトを特設した。また、同ホームページ内のコンテンツの拡充、特に相談に係わる情報を充実した。



● ICT活用による「孤」育て予防活動

「子育て」「辛い」など91のキーワード設定による検索連動型広告を実施し、オレンジリボン公式ホームページ(強化した相談先情報)へ誘導。5月11日から8月11日までの期間で実施した。

項目/月	合計
広告表示数	347,407
広告クリック数	15,708
広告クリック率	4.52%

● メディアへの情報発信

オレンジリボン啓発の一環として、新型コロナウイルス対応に関する情報発信をメディア向けに実施した。5月下旬、メディア203か所へプレスリリースを配信 ⇒31メディアで掲載。

● オレンジリボン公式ホームページ、SNS(フェイスブック等)による情報発信

年間を通じて、コロナ禍で生じるストレス等に関する研究発表、虐待相談対応件数、各種提言など、連携機関または公的機関からの最新情報をホームページおよびフェイスブックへ掲載・発信した。

◆ オレンジリボン運動PR動画製作と動画による啓発

製作したPR動画をオレンジリボン公式ホームページやSNSで発信しているほか、シンポジウム、鎮魂集会、オレンジリボン情報交換会など各種イベント時に配信し、動画による啓発を実施した。



### 3 目的を同じくする団体との連携事業

#### ◆ イベント等共催事業

支援団体と協力して子ども虐待防止の啓発を行った。2021年度は全国11団体の協力を得て啓発活動を行った。

● 実施時期：2020年度中

● 内容：企画・広報等の支援をすると共に開催費用を一部負担するなどし、全国各地の支援団体と共催でイベント等の啓発活動を実施した。

支援団体名	啓発内容
赤穂市地域活動連絡協議会	児童虐待防止をテーマとしたミュージカル動画のネット配信
星槎箱根仙石原総合型スポーツクラブ	子ども虐待をテーマとした講演会、ポスター展示他
なかべこども家庭支援センター「紙風船」	オレンジリボンアクション2020(オレンジイルミネーション他)
特非)和歌山子どもの虐待防止協会	オレンジリボン和歌山YouTubeチャンネルでの広報、啓発活動
CFRびわこ	SNSで写真、イラスト、メッセージの動画配信およびたすきラン
くまがやオレンジハートの会	子ども虐待防止のテーマソングの制作および合唱会開催
一般社団法人ソーシャル・アーティスト・ネットワーク	オレンジリボンクリスマスコンサートでの啓発活動
一般社団法人日本ベビーダンス協会	オンラインイベント『お家でだっこ♪愛情たっぷりの育児～ベビーダンス～』
交流ぶらすかい	ミュージシャンによるライブ演奏とブース出展での啓発活動
グッドネイバース	グッドネイバース朝活！(ベビーダンスなど)の開催
Ibuki Music Associates	大人も子供も音楽をもっと身近に楽しむファミリーイベント

#### ◆ 新型コロナウイルス感染症対策下における子ども虐待防止に資する活動への助成

新型コロナウイルス感染症下においても実施されている子ども虐待防止に資する民間団体による活動に対する助成事業を5月に募集し11団体が実施した。さらにコロナ禍における子ども虐待防止の取り組みを強化すべく、前回実施団体を対象に2月に追加助成の募集を行い8団体が実施した。

● 実施時期：①2020年度4月7日～12月31日、②2021年2月1日～7月31日

● 内容：子どもや保護者を対象とする相談活動、子どもの居場所づくりと育児ストレス軽減につながる活動、困難な状況下にある保護者を対象とした子育て支援などの活動について助成を行い、コロナ禍における子ども虐待防止の取り組みの強化を図った。

実施団体名	活動内容
* NPO法人居場所作りプロジェクトだんだん・ばあ	SOSが発信できる地域作り～子どもの居場所作り事業を通して
* 特定非営利活動法人ぶらすあるは	メンタルヘルスの課題のある家庭への啓発コンテンツを介した支援
* 岐阜キッズな(絆)支援室	オンラインで行う子どもと保護者の見守り相談事業
* ヨリドコピンポン	子どもの居場所での学習支援と親の気持ちをほぐす企画
* 特定非営利活動法人CAP センター・ JAPAN	Web で広げる 子どもにやさしいまちづくりAction
* 日本タッチ・コミュニケーション協会	みんな笑顔心のふれあいオンラインセミナー
NPO北海道ネウボラ	オンライン ネウボラ相談室とビッグデータ情報連携システム構築
社会福祉法人 子どもの虐待防止センター	相談室の換気機能の向上
* NPO 法人育ちあいサポートブーケ	子育てほっとステーションブーケのおうち
* 特定非営利活動法人CROP.-MINORI	子どもの一時預かりと育児困難を抱える親のサポート
特定非営利活動法人ITサポート銀のかささぎ	子ども食堂でのオンライン学習支援活動

\* 追加助成実施団体

#### ◆ 日本子ども虐待防止学会(JaSPCAN)との連携

2020年11月28日～29日に開催された「第26回学術集いしかわ金沢大会」で、資料配布用のオレンジリボン不織布バッグを提供し協力した。

### 【その他】

#### ◆ 子ども虐待防止のための講演、研修および取材

<新聞、TV、雑誌の取材>

日付	媒体	内容
4月27日号	AERA	休校で不安になる子が増加 人体や行動に表れる『異変』に要注意！
12月9日	ぎふチャンDIGITAL	「児童虐待を発見するポイント紹介」
5月11日	女性セブン	「家がつらい子どもたち」
5月20日	週刊ポストセブン	外出自粛の弊害 連れ込み性犯罪 DV、ネグレクトの危険あり
1月25日号	AERA	コロナ禍で増加する虐待を放置できない「子の行動より表情見て」
複数号にて	東遊商「Toyusho」	『見守り』で、SOS発信できる社会へ

<講演会・研修会等への講師派遣>

日付	内容
11月21日	「児童虐待・子どもへの暴力防止フォーラム 児童虐待の現状と虐待防止に関わる今後の課題について」モバイル・コミュニケーション・フアンド
11月26日	「児童虐待防止セミナー」(聖陵学院本部長)